



株式会社カクノSDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ 信頼と信用、そして安心を受け継いで社会に貢献します



地盤改良、土壤汚染改良など土木・建築工事一式を「カクノ品質」でご提供

【主な取組み】

- ・地盤改良工事（浅層・中層・深層）
- ・鋼管杭工事、土壤汚染改良工事
- ・土木工事、道路舗装工事、建築資材販売 他

■ 施工管理の企画・実践を通じて社会・環境保全等に取組みます



環境や社会に配慮したサービス提供と取り組みを実践しています。

【主な取組み】

- ・地熱を利用したビニールハウス（たまねぎづくり）の運営
- ・カンボジアでの支援プログラムの運営
- ・節電、ペーパーレス化等への省資源化対応、廃棄物等の適正処理・削減の実践、環境美化活動実施

■ 財産は「人」、「大きな家族」を大切にします



従業員一人一人が健康で、責任をもって働き、働き甲斐のある職場を提供します。従業員が安心して働け、自らの能力を高められるよう努めます。

【主な取組み】

- ・従業員の教育、資格取得等スキルアップのための支援
- ・保養所提供等、ワークライフバランスの配慮
- ・ベトナム人技術者の活躍等、垣根にとらわれない人材育成

※当社取組の出発点として、SDGsと自社の取組の関連付けを行いました。今後もマテリアリティ（優先課題）特定の掘り下げを行った上で、課題解決のための取組みの強化も進めていく所存です。

りそなSDGs社内意識調査票

貴社名：株式会社カクノ

部門名：

階層：①経営者層 ②管理職層 ③一般職層

*管理職層は、部や課の管理責任を担っている方が該当します。現場内でのリーダー（係長、主任クラス）は一般職層にチェックを入れてください。



この調査票は、企業がSDGs取組を検討する出発点として、様々な階層の役職員の皆様が、自社の取組みとSDGsの各目標との関係性に関してどのような認識を有しているかについて、把握するためのものです。どのような取組みを企業が行うことがSDGsの各目標への貢献や自社の持続的成長の観点から効果的であるかは企業毎に異なり、調査票のすべての項目について関連性が高い方がよいとは必ずしも限りません。また、この調査票の回答結果は、回答した企業や役職員の皆様の評価等を目的するものではありませんので、下記の質問項目に関して最も近いを感じるものに率直に○をつけていただければ幸いです。

No.	質問	よく当てはまる	多少当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
1	当社では、提供する製品やサービスが何らかの形で社会の貧困の解決に寄与している。			○		
2	当社では、地域社会における活動を通して、社会の貧困の解決に向けた配慮や貢献を行っている。	○				
3	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、社会の貧困の解決に関する役職員の理解促進や施策が行われている。	○				
4	当社では、提供する製品やサービスが何らかの形で飢餓の撲滅、食料の安定確保や栄養状態の改善につながっている。			○		
5	当社では、地域社会における活動を通して、飢餓の撲滅、食料安定や栄養状態の改善に向けた配慮や貢献を行っている。	○				
6	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、飢餓の撲滅、食料安定や栄養状態の改善に関する役職員の理解の促進や施策が行われている。	○				
7	当社では、提供する製品やサービスが何らかの形で人々の健康的な生活や福祉を促進している。			○		
8	当社では、地域社会における活動を通して、人々の健康的な生活や福祉の促進に向けた配慮や貢献を行っている。	○				
9	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、人々の健康的な生活や福祉の促進に関する役職員の理解の促進や施策が行われている。	○				
10	当社では、提供する製品やサービスが人々の教育機会の確保につながっている。			○		
11	当社では、地域社会における活動を通して、人々の教育機会の確保に向けた配慮や貢献を行っている。	○				
12	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、役職員の教育機会を確保し、知識や技能向上につながっている。	○				
13	当社では、提供する製品やサービスがジェンダー平等や女性のエンパワーメントにつながっている。			○		
14	当社では、地域社会における活動を通して、ジェンダー平等や女性のエンパワーメント促進に向けた配慮や貢献を行っている。	○				
15	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、ジェンダー平等や女性のエンパワーメント促進に関する役職員の理解の促進や施策が行われている。		○			
16	当社では、提供する製品やサービスが水と衛生の利用可能性を高めている。	○				
17	当社では、地域社会における活動を通して、水と衛生の利用可能性を高めるための配慮や貢献を行っている。	○				
18	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、水と衛生の利用可能性の確保に関する役職員の理解の促進や施策が行われている。	○				
19	当社では、提供する製品やサービスがエネルギー効率の向上や再生可能エネルギーの促進につながっている。	○				
20	当社では、地域社会における活動を通して、エネルギー効率の向上や再生可能エネルギーの促進に向けた配慮や貢献を行っている。	○				
21	当社では、社内の職場・事業プロセスを通じて、エネルギー効率の向上や再生可能エネルギー利用の促進に関する施策や役職員の理解促進が行われている。	○				
22	当社では、提供する製品やサービスが、雇用創出や働きがいのある労働環境の実現に貢献している。			○		
23	当社では、地域社会における活動を通して、雇用創出や働きがいのある労働環境の実現に関する配慮・貢献を行っている。	○				
24	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、従業員の働き方改革を含む働きがいのある労働環境の実現が積極的に推進されている。	○				

No.	質問	よく当てはまる	多少当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
25	当社では、提供する製品やサービスが、強靭なインフラの整備、持続可能な産業化の促進やイノベーションの推進に寄与している。	<input type="radio"/>				
26	当社では、例えば資源利用効率やクリーン技術、環境に配慮した技術や産業プロセスにより社会に貢献している。	<input type="radio"/>				
27	当社では、社内の職場・事業プロセスを通して、強靭なインフラの整備、持続可能な産業化の促進やイノベーションの推進を図るための施策が行われている。	<input type="radio"/>				
28	当社では、提供する製品やサービスが、社会における不平等の是正に貢献している。		<input type="radio"/>			
29	当社では、地域社会における活動を通して、社会における不平等の是正に向けた配慮や貢献を行っている。	<input type="radio"/>				
30	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、機会均等や不平等の是正のための施策や役職員の理解促進が行われている。	<input type="radio"/>				
31	当社では、提供する製品やサービスが、持続可能なまちづくりに貢献している。	<input type="radio"/>				
32	当社では、地域社会における活動を通して、持続可能なまちづくりの実現に向けた配慮や貢献を行っている。	<input type="radio"/>				
33	当社では、社内の職場又は事業プロセスを通じて、持続可能なまちづくりに関する役職員の理解の促進や施策が行われている。	<input type="radio"/>				
34	当社では、提供する製品やサービスが、環境・社会に配慮した持続可能な生産・消費慣行の実現に寄与している。（例えば、廃棄物や化学物質の発生防止、削減、再生利用、再利用、資源保全に配慮した原材料の採取、サプライチェーンを通じた労働環境の改善など）		<input type="radio"/>			
35	当社では、地域社会を通じた活動を通して、環境・社会に配慮した持続可能な生産・消費慣行の実現に関する配慮・貢献を行っている。	<input type="radio"/>				
36	当社では、サプライチェーン・バリューチェーンを通じて、環境・社会に配慮した持続可能な生産・消費慣行の推進のための施策（CSR調達）を行っている。		<input type="radio"/>			
37	当社では、提供する製品やサービスが、温暖化ガス排出抑制など気候変動問題の対策に寄与している。		<input type="radio"/>			
38	当社では、地域社会における活動を通して、温暖化ガス排出抑制など気候変動問題対策に関する配慮・貢献を行っている	<input type="radio"/>				
39	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、温暖化ガス排出抑制など気候変動対策のための施策や役職員の理解促進が行われている。	<input type="radio"/>				
40	当社では、提供する製品やサービスが、海洋プラスチックゴミ問題対策など海洋・海洋資源の保全に貢献している			<input type="radio"/>		
41	当社では、地域社会における活動として、海洋プラスチックゴミ問題対策など海洋・海洋資源の保全に配慮・貢献している。			<input type="radio"/>		
42	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、海洋プラスチックゴミ問題対策など海洋・海洋資源の保全のための施策や役職員の理解促進が行われている。			<input type="radio"/>		
43	当社では、提供する製品やサービスが、森林保全など陸上の生物多様性の確保に貢献している。			<input type="radio"/>		
44	当社では、地域社会における活動を通して、森林保全など陸上の生物多様性の確保に関する配慮・貢献を行っている。			<input type="radio"/>		
45	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、森林保全など陸上の生物多様性の確保のための施策や役職員の理解促進が行われている。			<input type="radio"/>		
46	当社では、提供する製品やサービスが、平和で公正な社会の実現に寄与している。			<input type="radio"/>		
47	当社では、地域社会における活動を通じて、平和で公正な社会の実現に関する配慮・貢献を行っている。	<input type="radio"/>				
48	当社では、社内の職場・事業プロセスにおいて、腐敗・贈収賄の防止や内部通報制度の整備を含むコンプライアンスに関する施策や役職員の理解促進が行われてい	<input type="radio"/>				
49	当社では、SDGsの各目標の達成に貢献するために、他の会社、商工会議所、業界団体などと連携して活動している。				<input type="radio"/>	
50	当社では、SDGsの各目標の達成に貢献するために、地域の行政機関やNGOなどと連携して活動している。				<input type="radio"/>	
51	当社では、社内において、SDGsの各目標に関する取組の推進に関して、経営陣を含む役職員間において対話や意見交換が行われている。	<input type="radio"/>				

質問は以上です。回答お疲れ様でした。

この調査票の策定にあたっては、SDGs・ESGを専門とする高橋大祐弁護士（真和総合法律事務所）から質問事項の記載内容に関して監修を受けております。りそな総合研究所では、今後、同氏をはじめとする専門家とも連携しながら、地域社会に貢献し、かつ企業の皆様の中長期的な成長にもつながるSDGs・ESGに関する取組みの方について研究開発を継続していくことを予定しています。

2023年6月29日

株式会社カクノ 御中

「SDGs 宣言書」の活用方法について

りそな総合研究所株式会社

拝啓、時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。この度は、SDGs コンサルファンドの簡易コンサルティングのプラン「そ」「SDGs マッピング・宣言書(PR 資料)作成コンサルティング」をご利用頂きありがとうございます。

今回作成した SDGs 宣言書につきまして、下記のような活用が想定されます。また、留意点につきましてもご理解の上でのご活用を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

1. SDGs 宣言書の活用方法

- ・SDGs への取組の第一歩は、SDGs について理解を深めること。また、社内で SDGs をどのように取り入れていくのか議論できる状態を作ることからです。今回実施したマッピング結果や宣言書により、まず自社の取組と SDGs 項目がどのように関係があるのか、理解や議論を深めるための社内向け資料としてご活用頂けます。
- ・SDGs 宣言書を、例えば自社の web サイト (SDGs への取組ページなど) に掲載することも可能です。ただし、その際には、実態が伴わないのに SDGs に取り組んでいるように見せかける「SDGs ウオッシュ」であるとの批判を受けないように注意する必要があります。そのためには、下記 2 記載のとおり、今後も、SDGs への理解を更に深めつつ取り組んでいく方針である旨を併せて掲示頂くことをお勧めします。
- ・マッピングの内容を中心に具体的な取組施策や目標を設定して経営計画に反映することで、SDGs を経営に統合していく段階まで取組を進めて頂くことが可能です。

2. SDGs 宣言書活用にあたっての留意点

- ・宣言書には「当社取組の出発点として、SDGs と自社の取組の関連付けを行いました。今後もマテリアリティ（優先課題）特定の掘り下げを行った上で、課題解決のための取組強化も進めていく所存です。」と記載させて頂いている通り、今回作成の宣言書は既存の貴社の取組と SDGs の関連付けを中心に作成を行ったものであり、今後更に社会から求められていることや取引先が優先課題としていることなど広くマテリアリティ（優先課題）に対する議論を深めて頂き、宣言書の内容はプラスアップして頂くことを前提としています。
- ・SDGs マッピングや宣言書は、りそな総合研究所㈱と検討を進めてきておりますが、貴社の取組について客観的な認証等を行うものではありませんのでご留意ください。

以上